

## 令和3年度モニタリングシート

### 【施設名等】

施設名	大洲市立肱川風の博物館・歌麿館	位置	大洲市肱川予子林99番地1
	鹿鳴園等体験交流施設		
指定管理者名	(有)ひじかわ特産開発	所管課	肱川支所

### 【施設名等】

設置年月日	風の博物館 平成6年3月 歌麿館 平成14年3月	構造	鉄筋3階地下1階、風乗り広場 鉄筋平屋建
設置目的	大洲市の観光中核施設として、地域と密着し保全振興に努める。		
施設機能	風の博物館展示室・大ホール・会議室・歌麿館展示室		
利用料金等	・入館料 大人500円 高校生250円 小中生200円 5歳以下、身体障害者手帳、療育手帳若しくは精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者又は市内に住所を有する65歳以上の者 無料 ・大ホール利用料 1時間600円・会議室 1時間100円		
開館・閉館	毎週火曜日 及び年末年始		
指定管理業務内容	・施設利用者の施設又は設備の利用の許可に関する業務 ・施設の維持管理に関する業務 ・施設の入館及び利用に係る料金の収受に関する業務 ・施設の設置目的を発揮するための事業に関する業務		
施設管理体制	管理者1名、正社員2名(常勤)		
設置年月日	鹿鳴園等体験交流施設 昭和63年3月	構造	望湖荘 木造2階建 ビジターハウス 鉄筋コンクリート2階建 ケビン 木造平屋建 テニスコート 全天候型 他公園施設
設置目的	地域のコミュニティづくりと都市住民との交流によって、活気あるまちづくりを図るための施設とする。		
施設機能	宿泊＝望湖荘40名 ケビン＝5棟28名 スポーツ施設＝テニスコート5面		
利用料金等	望湖荘 24,000円～(10名以上) ケビン 10,000円(4人棟) 18,000円(8人棟)テニスコート350円		
開館・閉館	年中無休		
指定管理業務内容	・施設利用者の施設又は設備の利用の許可に関する業務 ・施設の維持管理に関する業務 ・施設の利用に係る料金の収受に関する業務 ・施設の設置目的を発揮するための事業に関する業務		
施設管理体制	正社員2名(常勤)、清掃要員3名(登録制パート)		

### 【施設利用者数】

風の博物館	4月			5月			6月			7月			8月			9月				
	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計		
R2年度	85	4	89	18	6	24	32	28	60	68	211	279	102	167	269	151	27	178		
R3年度	234	5	239	0	14	14	76	105	181	339	162	501	523	20	543	263	14	277		
比較	149	1	150	▲18	8	▲10	44	77	121	271	▲49	222	421	▲147	274	112	▲13	99		
10月	11月			12月			1月			2月			3月			計				
入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計	入館者	その他	計
302	57	359	276	108	384	130	37	167	123	14	137	286	35	321	259	0	259	1,832	694	2,526
106	10	116	178	32	210	71	143	214	91	10	101	83	4	87	104	0	104	2,068	519	2,587
▲196	▲47	▲243	▲98	▲76	▲174	▲59	106	47	▲32	▲4	▲36	▲203	▲31	▲234	▲155	0	▲155	236	▲175	61

鹿鳴園	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
R2年度	24			5			193			362			963			616		
R3年度	196			310			369			569			271			303		
比較	172			305			176			207			▲692			▲313		
10月	11月			12月			1月			2月			3月			計		
527	556			315			47			90			457			4,155		
460	358			231			212			79			147			3,505		
▲67	▲198			▲84			165			▲11			▲310			▲650		

### 【指定管理者としての収入・支出(決算)】

単位:円

収入内訳		収入金額	支出内訳		支出金額
市からの委託料		23,048,052	管理費	人件費	17,062,139
風の博物館・歌麿館売上	481,584	水道光熱費		5,487,885	
鹿鳴園 売上	1,991,550	修繕費		1,021,287	
カフェ売上	3,950	保守管理委託料		1,980,370	
小計	25,525,136	その他経費		4,748,851	
雑収入	3,350,386	仕入れ		95,051	
棚卸し	606,846				
合計	29,482,368	合計	30,395,583		

【サービス向上に向けた取り組み】

風の博物館および歌麿館

R2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナの影響で予定していた展示が延期となる中、地元の文化人を取り上げた展示を行った</li> <li>・愛媛県で、まだあまり知られていない分野のポタニカルアート展を行い、閑散期にもかかわらず多くの方に来館いただいた</li> <li>・受付カウンターやワークショップ用に飛沫防止シートを設置するなどコロナ対策を行った</li> <li>・ホームページやSNSでの情報発信を常に行っている</li> </ul>
R3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナの影響により、昨年度開催見送りとしていた全国区版画家「川野和男氏」の展示を10/9から12/26まで行った。来館者数342名</li> <li>・新型コロナ対策及びキャッシュレス化の一環として、9/1からクレジット決済の利用を開始した</li> <li>・コロナ過ということもあり、5/16に博物館職員の研修をリモートにて行った</li> <li>・HPやSNS(フェイスブック、インスタグラム)での情報発信を常に行っている</li> </ul>

鹿鳴園等体験交流施設

R2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコートを囲むフェンスの修繕</li> <li>・GoToトラベルや大洲市宿泊割引、肱川町非日常キャンペーンへの積極的参加</li> <li>・コロナ禍の中、バーベキュー需要に合わせ、レンタル品の充実</li> <li>・テニスコート利用に向けた、貸シューズ等の充実</li> </ul>
R3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GoToトラベルや愛媛県みきゃん割、大洲へ泊まろうキャンペーンへの積極的な参加</li> <li>・新型コロナ対策及びキャッシュレス化の一環として、9/1よりクレジット決済の利用を開始した</li> <li>・宿泊施設の害虫予防及び駆除を行った(カメムシ対策、乳剤や、バルサン等)</li> </ul>

【利用者からの要望と対応状況】

風の博物館および歌麿館

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌麿カフェを再開してほしい</li> <li>・地下展示物「ドラゴンコレクション」の説明に不適切な表現があった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年4月から再開</li> <li>・該当表記を全て修正した</li> </ul>

鹿鳴園等体験交流施設

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンの効きが悪く、熱中症の心配がある</li> <li>・カーテンを遮光にしてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暑さの厳しいときには、チェックイン前にエアコンを運転しておく</li> <li>・今後の検討課題として承った</li> </ul>

【指定管理者の自己検証】

風の博物館および歌麿館

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大により臨時休業、及び貸館利用に制限がかかるなど、通常の営業ができない年となったが、入館者数は、令和2年度1,832名に対し、令和3年度は2,068名と1割増加した。その要因は、令和2年度に開催できなかった企画展が、制限の緩和等より開催することができたことなどが考えられる。

鹿鳴園等体験交流施設

宿泊施設については、ゴールデンウィーク期間中が年間を通して一番の繁忙期となるが、令和3年度は、まん延防止等重点措置が全国適用となり、県内外問わず宿泊者が大幅に減少した。また、9月からは鹿鳴園ケビンについて「つばき」以外の建物が設備確認作業のため営業することができず、令和2年度の宿泊業収入約200万円に対し、令和3年度は約160万円と20%の減収となった。

テニスコート利用についても制限がかかり、令和2年度の利用者3,178人に対し、令和3年度は2,792人と約13%の減少となった。

【施設所管課の検証・評価】

法定点検や報告など、施設管理については概ね良好であり、仕様書等に基づいた管理・運営が行われている。多数の施設が存在している指定管理区域ではあるが、新型コロナウイルス感染症対策として、飛沫防止・消毒等の衛生管理徹底など、細かな管理に尽力されていることが伺える。新型コロナウイルスの影響により、令和3年度においても臨時休業や貸館利用の制限があったが、昨年度開催できなかった企画展が開催できたこともあり、施設利用者は1割の増加となった。今後も時代やニーズに応じた企画展の開催や展示物などにより来館者の増加に努めていただきたい。

宿泊施設についても、新型コロナウイルスの影響により利用者は大幅に減少した。しかしながら、リピーターもいるなど人気のある施設でもあるため、いつでも利用者の受け入れができるよう、施設及び設備の管理を継続していただきたい。